

【重点審議事項の論点整理について（土木交通部、企業庁所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>社会・防災インフラの整備と維持管理について</p>	<p>○令和2年6月5日 常任委員会 ・浄水場の耐震対策について ・水防法に基づく洪水浸水想定区域の指定について（愛知川） ・既存ダムの洪水調整機能強化（事前放流等）について</p> <p>○令和2年7月9日 常任委員会 ・議第98号 令和2年度滋賀県一般会計補正予算（第5号）のうち土木交通部所管部分について</p> <p>○令和2年8月27日 常任委員会 ・滋賀県企業庁経営戦略の骨子案について ・淀川水系・木曾川水系湖北圏域河川整備計画（変更原案）について</p> <p>○令和2年10月5日 常任委員会 ・報第15号 滋賀県流域治水に関する施策の実施状況について</p> <p>●令和2年11月4日 県外行政調査 ・旭川ダム（岡山県岡山市） ・ダム事前放流に係る治水協定の締結について</p> <p>○令和2年11月11日 常任委員会 ・滋賀県企業庁経営戦略（素案）について</p> <p>○令和2年12月15日 常任委員会 ・滋賀県無電柱化推進計画（素案）について ・淀川水系・木曾川水系湖北圏域河川整備計画（変更案）について</p> <p>○令和3年3月10日 常任委員会 ・滋賀県企業庁経営戦略（案）について</p>	<p>道路、河川等の整備・維持管理について（土木交通部所管）</p> <p>浄水場および管路の災害対策について（企業庁所管）</p>	<p>・河川の洪水に備えて、川の中のしゅんせつや草木伐採を、緊急浚渫推進事業を活用し、今後も積極的に進められたい。</p> <p>・有事のときは、住民目線の考え方で行動できる体制を組むとともに、対策はスピード感を持つことが必要である。</p> <p>・多くのインフラ整備を進めるために、土木技術職員の確保と、アウトソーシングの活用にもしっかりと取り組むべきである。</p> <p>・流域治水の「ためる」政策について、山に木材を存置するかどうかということは、当然土木交通部も主体的に取り組み、対応することが必要である。</p> <p>・今後、遊水地の整備に当たり、水がたまった場合の復旧、補償など様々な課題が出てくるので、地域住民等への丁寧な説明が必要である。</p> <p>・今後、収益が落ちる中で、投資が予定されている。経費もしっかり節約していくという経営戦略でないと、内部留保資金が減り、災害が発生した場合等に備えられない。</p> <p>・県民にとって水は命綱であるため、災害が起こった場合を想定し、強い体制にしておくことが必要である。</p>	

【重点審議事項の論点整理について（土木交通部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>生活を支える交通体系の維持管理について</p>	<p>○令和2年7月9日 常任委員会 ・議第110号 令和2年度滋賀県一般会計補正予算（第6号）のうち土木交通部所管部分について</p> <p>●令和2年11月4日 県外行政調査 ・両備ホールディングス株式会社（岡山県岡山市） ・地域公共交通の再編・利便性向上に向けた取組について</p> <p>○令和2年11月11日 常任委員会 ・近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会（法定協議会）における検討状況について</p> <p>●令和2年11月24日 県内行政調査 彦根駅、近江鉄道本社、八日市駅 ・近江鉄道の現状等について 近江酒造株式会社 ・電気機関車 ED314 保存活用プロジェクトについて 桜川駅 ・桜川駅を中心とした沿線住民の取組について 日野駅 ・日野駅再生プロジェクトについて</p> <p>○令和3年2月10日 常任委員会 ・第5回近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会における議論の概要について</p> <p>○令和3年3月9日 常任委員会 ・近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会における協議状況について</p>	<p>近江鉄道線の活性化に向けた検討等について</p>	<p>・まちづくりなど、駅は一つの核になる場所なので、市町と一緒にどう活性化していくのかということも含めて、進められたい。</p> <p>・近江鉄道が、残ってよかったと思えるような鉄道にするためには、2次交通と関係機関など周りの理解を得ることを、今後の計画策定の中でもしっかりと考える必要がある。</p> <p>・沿線に学校があるが、今後、生徒数の減少は鉄道の利用者数にも影響してくる。長期的視点で全体の利用者数を増やすための対策が必要である。</p>	

【重点審議事項の論点整理について（警察本部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備 考
<p>犯罪の発生を抑止する社会づくりと県民の命を守るための基盤の整備について</p>	<p>○令和2年6月5日 常任委員会 ・特殊詐欺被害の発生状況と防止対策について</p> <p>○令和2年7月10日 常任委員会 ・議第110号 令和2年度滋賀県一般会計補正予算（第6号）のうち警察本部所管部分について ・一般所管事項について</p> <p>●令和2年8月27日 県内行政調査 滋賀県運転免許センター（守山市） ・整備事業の概要ならびに新庁舎の運用状況について 守山警察署河西交番（守山市） ・施設の現状について</p> <p>○令和2年10月2日 常任委員会 ・令和2年度滋賀県一般会計補正予算（第7号） ・一般所管事項について</p> <p>●令和2年11月24日 県内行政調査 ・おうみ通学路交通アドバイザーの方々と県民参画委員会</p>	<p>犯罪発生を抑止について</p> <p>交通安全施設の整備について</p>	<p>・コンビニや銀行との情報交換や学習機会を増やし、特殊詐欺被害の未然防止をより一層図る必要がある。</p> <p>・ストーカーや児童虐待がコロナ禍で増えており、今後、さらに増えることが予想されることから、今以上に児童相談所と連携して取り組む必要がある。</p> <p>・人口10万人当たりの警察官の人数は全国の中でも非常に少ない状況である。増員とともに、若い警察官にも技術をしっかりとつないでいくことも含めて、組織充実に取り組まれない。</p> <p>・捜査の在り方、チェック機能の強化の在り方、取調べの指導、この3点の教育をしっかりと取り組むべきである。</p> <p>・横断歩道は、交通を守る、人を守るという視点で、関係部局と連携して、常に良好な表示を維持することが必要である。</p> <p>・おうみ通学路交通アドバイザー制度は、警察本部、土木交通部、教育委員会、市町など複数の窓口があり、機能発揮のためにも、情報が一元的に集まるシステム構築が必要である。</p>	